

# 令和2年度 総合的な学習の時間 全体計画

小笠原村立小笠原中学校



令和2年度 総合的な学習の時間 指導計画・評価計画

小笠原村立小笠原中学校

	第1学年【50時間】	時数	評価	第2学年【70時間】	時数	評価	第3学年【70時間】	時数	評価
1 学期	◆母島移動教室事前学習 ・母島について ・移動教室準備	10	①	◆硫黄島訪島事業事前学習 ・映画「硫黄島からの手紙」 ・硫黄島について ・千羽鶴作成	13	①	◆修学旅行事前学習 ・調べ学習 ・経路、行程調べ ・各種準備	19	①
	◆母島移動教室	12	③	・訪島準備 ・旧島民の話を聞く会 ・夜明山戦跡調査	6	③	◆修学旅行 ・奈良公園班行動 ・京都班行動、タクシー行動	16	③
	◆母島移動教室事後学習	3	②	◆硫黄島訪島事業 ◆硫黄島訪島事業事後学習 ・レポート作成 ・お礼状作成	5	②	・上級学校訪問 ・企業等訪問	5	②
	◆総合発表会準備	7	①	◆総合発表会準備	8	①	◆修学旅行事後学習 ・上級学校訪問報告会 ・お礼状作成	4	③
2 学期	◆総合発表会リハーサル	2	②	◆総合発表会リハーサル	2	②	◆総合発表会リハーサル	2	②
	◆総合発表会当日	3	②	◆総合発表会当日	3	②	◆総合発表会当日	3	②
	◆東平外来種駆除	5	①	◆キャリア学習 ・職場について ・職場体験事前学習 ・職場体験(3日間) ・職場体験事後学習 ・職場体験学習発表会	28	③	◆キャリア学習 ・進路決定に向けて	4	③
	◆キャリア学習 ・自己理解 ・働く意義 ・職業調べ	3	③	◆キャリア学習 ・上級学校訪問に向けて	3	①	◆キャリア学習 ・10年後の自分へ	1	③
3 学期	◆キャリア学習 ・職業調べ発表会 ・働く人の話を聞く会	3	③	◆郷土講座	2	③	◆海洋調査	6	③
	◆郷土講座	2	③						

評価の観点		
①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
学習課題に関する概念的知識を獲得し、よりよい課題解決のために必要な知識や技能を身に付けている探究的な学習の良さを理解している。	実社会や実生活の中から問いを見出し、探究的な見方・考え方をを用いて、自分で課題を立てて、情報を集め、整理してまとめ、発表している。	実社会や実生活の中から問いを見出し、主体的・協働的に課題の解決に取り組み、学習したことを自己の生き方に生かし、積極的に次の課題に取り組もうとしている。